

令和5年度 インフルエンザの有病者数、医療費の調査および 予防接種と罹患の関連調査に関する報告

東京屋外広告ディスプレイ健康保険組合

■ インフルエンザの有病者数、医療費について （図1、図6ご参照）

令和5年10月 ～ 令和6年3月診療分で動向調査をおこないました。
今季のインフルエンザの罹患のピークは、**令和5年12月**となっているのがわかります。

令和3年度～令和5年度の各々の10月～翌年3月までのインフルエンザの有病者数および医療費は
下記のとおりです。

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
有病者数	806 人	4,538 人	14,847 人
医療費	4,351,700 円	26,644,370 円	103,934,960 円

令和3年度から比較すると、2年間で有病者数：約18倍、医療費：約24倍 にまで膨れ上がっております。
コロナ禍に有病者数・医療費とも減少していたものの、外出自粛等が緩和された令和3年度より増加傾向にあります。

■ 予防接種と罹患との関連調査報告 （図6ご参照）

インフルエンザ罹患のピークであった令和5年12月診療分と、前年度のピークであった令和5年1月診療分とで、
予防接種と罹患の関係を調査しました。

☆ 予防接種の有無による罹患患者数及び罹患率を調査

予防接種を受けたグループと受けていないグループとで、インフルエンザの罹患率を本人家族
合計で算出すると、下記ようになります。

		令和4年度	令和5年度
		令和5年1月診療	令和5年12月診療
予防接種を 受けたグループ	予防接種ありの人数	13,022 人	12,712 人
	罹患患者数	184 人	341 人
	罹患率	1.41 %	2.68 %
予防接種を 受けていないグループ	予防接種なしの人数	69,902 人	68,338 人
	罹患患者数	1,057 人	2,299 人
	罹患率	1.51 %	3.36 %

■ 今回の調査でわかった事

今季のインフルエンザ罹患患者数のピークは、**令和5年12月**でした。
コロナ禍による外出自粛等が緩和された令和3年度より年々増加しており、
それまで感染拡大が抑制され、免疫を持つ人が減少していたことも一因と考えられます。

令和5年度の実績から予防接種を受けたグループと受けていないグループとでは、罹患率にある程度は差が出ており、
予防接種により免疫力を高めることの重要性が窺えます。

以 上

図1. 季節性疾患（かぜ・感冒、インフルエンザ）の有病者数及び医療費（本人・家族計）

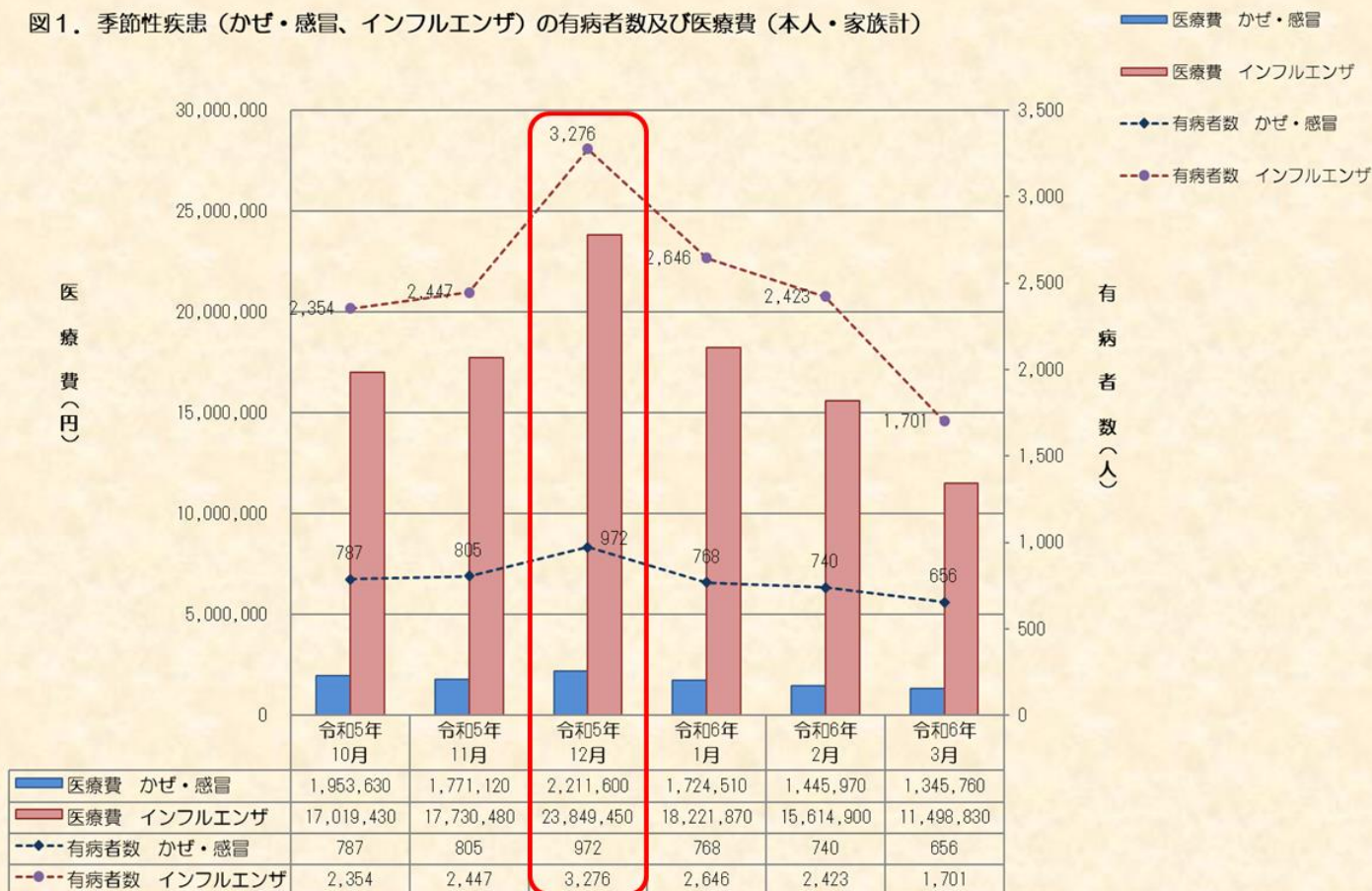


図6. インフルエンザ予防接種の有無による罹患のピーク月の罹患患者数および罹患率の年度推移

